



特集

飯舘村を彩る 花物語

飯舘百景

いいたてっ子運動会

教育のページ

教育委員会NEWS! No.1



今月の特集

春から初夏へ、
村内を彩った花
景色と、それをつ
くり出す人々の
エピソードをお
伝えします。



大いなる田舎
までいいたて
ライフ



花物語

特集

飯舘村を彩る



大火山のヤマツツジ

今年も鮮やかに山肌を染めたヤマツツジ。この大火山の自生地は、村議員OB会が中心となり、村民有志が刈り払いなどを行ってきた場所で、現在は「大火山ツツジの森」として、整備が進められています。5月12日には、同OB会ときつつきの会（齋藤政行会長／前田）が主催する散策ツアーが催され、多くの人がツツジの森を楽しみました。

飯舘復興の桜

會田征男さん・ツタ枝さん夫婦（伊丹沢）が自宅の周りに植樹を続けている「飯舘復興の桜」。震災後もいっそう力を入れてきた活動に、県外からも多くの応援が集まり、現在では3,000本を越える桜が一齐に咲きそろう名所となりました。今年は4月下旬に見頃を迎え、この花景色を一目見ようと、村内外から人々が絶え間なく訪れていました。



令和時代の幕開けと共に再オープンした「氣まぐれ茶屋ちえこ」のランチ（500円税別）。この日はマイタケご飯のおにぎりと味噌汁に、煮物や漬物の小鉢が添えられていました。コーヒーはおかわり自由。プラス200円（税別）でつく砂糖醤油の凍み餅も絶品です！ほっぺたが落ちます。



「氣まぐれ茶屋ちえこ」佐須字佐須200
☎080-5551-8749
火・水・木曜日／午前11時～午後3時
※その他は要予約



CONTENTS 目次

- 3 特集 飯舘村を彩る 花物語
- 6 飯舘百景 いいたてっ子運動会 **NEW!**
- 8 教育委員会NEWS! 義務教育学校へ **NEW!**
- 10 教育のページ 小学生が田植え／中学生五輪相と面会
- 11 お知らせのページ 飯舘村職員募集
- 12 いいたて便り
- 14 話題のパレット **NEW!**
- 15 そのころはっ **NEW!** ほか
- 16 おしらせのページ 5月のできごと ほか
- 17 入札結果 ほか
- 18 きてみて **NEW!** /ラオス通信。 **NEW!**
- 19 こころのぼけっと / ひとのうごき
- 20 ホープス / 編集後記

「いいたてっ子運動会」の低学年のチャンス走はその名も「いい湯だな」。児童が音楽に合わせて、湯船の中でのりのりのダンスを披露すると、会場中が笑顔でいっぱい！ ※P6の記事もご覧ください



●表紙のおはなし●

マキバノハナゾノ 飯館花壇

大久保金一さん(小宮)がつくり続けている夢の花園「マキバノハナゾノ」には、スイセン、カタクリ、ミズバショウと、季節の移ろいに合わせてさまざまな花が咲いています。大久保さんが、震災後に、学生と交流しながらつくった「飯館花壇」には、これから見頃を迎える100株のバラも植えられています(バラの写真は去年のもの)。



農地を肥やす花畑

農地の地力回復に役立つ景観作物として、農業復興組合などが行っている花の種まき。今年もカラフルな花々が、春の田畑を彩りました。菜の花(上)、クリムゾンクローバー(左上)、ポピーなど、それぞれの花の色に染まった農地は大変美しく、車を停めて写真を撮る人の姿も、あちらこちらで見受けられました。

オープンガーデン飯館

「オープンガーデン飯館(松原光年会長/小宮)」は、自宅の庭を開放したり、幹線道路沿いや公共施設に花を植えたり、花をテーマに活動をしています。「花の好きな人の集まりです」と松原会長。「オープンガーデンは初めてという人もいますから、去年は先進地での研修や、寄せ植えの勉強会なども行いました」。また、今年の春先には、会員の庭の見学方法などを記したガイドマップ「ひみつのはなぞの」も制作しました。

5月24日には、村の新品種「いいたてオリンピック」を飯館中学校で植栽しました。植栽には全校生徒が協力。作業を終えた生徒の一人は「自分の植えたものには愛着がわきます。見守っていきたいです」と笑顔を見せました。

(上)飯館中学校で中学生と「いいたてオリンピック」の植栽を行いました (下)庭を訪れた会員を案内する松原会長(左端)



あいの沢をアジサイの名所に



5月下旬、飯館村老人クラブ連合会(菅野敬会長/関根・松塚)の役員の方々が、村民の森「あいの沢」で、アジサイの苗の植栽を行いました。このアジサイは、ふるさと納税などを積み立てた基金「陽はまた昇る基金」を活用して購入したもので、老人クラブの皆さんは、造園業者と一緒に、作業に協力しました。3日間にわたる作業で植栽されたのは、実に90種類、約

2000株のアジサイの苗です。作業に参加した松浦勝廣さん(上飯樋)は、「きれいな花を咲かせてほしいね。今後、次世代のために、きれいな村づくりを進めたい」と話していました。順調に生育すれば、90種類のアジサイが咲きそろった名所になりそうです。花の咲く日が待ち遠しいですね。

飯舘 百景

いいたてっ子運動会

5月18日、までのりの里のこども園、草野・飯樋・白石小学校、飯舘中学校合同の「いいたてっ子運動会」が、学校の校庭で開催されました。当日は、五月晴れの青空に恵まれ、園児・児童・生徒が、年齢に応じた競技やダンス、工夫が凝らされた合同の種目に力いっぱい取り組みました。

小学校の高学年や中学生は、運動会の運営にも力を発揮しました。年下の子ども達を気遣いながらリードし、放送係や審

判係など、それぞれの役割を果たしていました。

また、心の通う数々のシーンが印象的でした。観客を巻き込んだ借り物競走では、ゴールした後に大きな声で「ありがとうございます」と協力者に頭を下げる児童の姿がありました。中学生の200メートル走では、遅れたランナーの名前を呼んで応援しゴールをハイタッチで喜び合う生徒の姿がありました。そして、園児・児童・生徒が一緒

に取り組む競技にも見応えがあり、観客を引きつけました。幼い園児の紅白帽を直しながら励ます中学生、抱っこしてくれた小学生に「またね」と手を振り続ける園児、互いを思う自然な振る舞いを、先生や保護者が温かな笑顔で見守っていました。



大募集!

新しい学校の「校名」をみんなで考えよう!

令和2年4月に開校する新しい学校にふさわしい校名を募集します。

- ◆募集期間◆ 令和元年6月5日～6月25日まで
- ◆応募方法◆ 応募用紙に必要事項を記入し、村教育委員会へ郵送するか、役場と交流センター「ふれ愛館」の応募箱に入れてください。
※詳しくは、同封の募集チラシをご覧ください!

問 教育委員会（教育課学校教育係） ☎0244-42-1631

第1回準備委員会を開催しました

準備委員会は、新しい学校の名称・校章・校歌の制定等に加えて、4つの小中学校の閉校式や閉校記念誌の編纂等、様々なことを協議・決定するための委員会です。村議会、地域の代表者、学校・PTA代表者の方々や村・村教育委員会の職員が委員となり、協議を進めていきます。

第1回目の準備委員会を5月14日に村役場で開催し、副委員長の選任、4つの小中学校の閉校に関する事項を調査検討する専門部会の設置、新しい学校の校名を募集すること、準備委員会の開校までのスケジュール等を決定しました。

飯舘村義務教育学校開校準備委員会（順不同／敬称略）

- 委員長 菅野 典雄 ● 村長
- 副委員長 大越 憲一 ● 村行政区長会長
- 佐藤 一郎 ● 村議会総務文教常任委員会委員長
- 高橋 和幸 ● 同 副委員長
- 佐藤 眞弘 ● 村教育委員・元白石小学校PTA会長
- 海野 和夫 ● 村教育アドバイザー
- 佐川 旭 ● 村づくりアドバイザー
- 佐藤 公一 ● 飯舘中学校長
- 吉川 武彦 ● 草野・飯樋・白石小学校長
- 渡邊 守男 ● 元草野小学校PTA会長
- 荒 利喜 ● 元飯樋小学校PTA会長
- 庄司 幸夫 ● 飯舘中学校PTA会長
- 杉岡 睦 ● 草野小学校PTA会長
- 渡邊 健児 ● 飯樋小学校PTA会長
- 佐藤 修治 ● 白石小学校PTA会長
- 門馬 伸市 ● 副村長
- 遠藤 哲 ● 教育長

● 前教育長 退任のお知らせ ●

平成31年3月31日、村内での学校再開等をはじめ、村教育行政に携わられた中井田榮教育長が、任期満了に伴い退任されました。これまでの村伸展のためのご尽力に感謝申し上げます。

来春4月に 義務教育学校を 開校します

教育委員会
NEWS!
No.1

村では、昨年度、村立の小中学校の今後の在り方について、検討委員会を設置して調査研究を進めてきました。その結果、児童・生徒の減少に対応しながら、未来の村づくりを担う人材を育成する、特色ある魅力的な学校をつくっていくために、村立学校を再編することになりました。3つの小学校と中学校を統合し、令和2年4月1日に「義務教育学校」を開校します。

5月14日には、「飯舘村義務教育学校開校準備委員会」を設置しました。これからはこの準備委員会で、開校に向けて、さまざまなことを協議し、決定していきます。準備委員会で決定したことは、村の広報紙などを通じて、保護者や地域の皆様にお伝えしてまいります。

竹のように 教育長より

飯舘村では、昨年度3回の「学校等の在り方検討委員会」の結果を受け、来春4月に村立の義務教育学校を設立することといたしました。

この義務教育学校は、現在の3小学校と飯舘中学校を統合して、義務教育1年から9年までの一つの学校とすることで、義務教育学校の「メリット（利点）」を子どもたちに十分に還元するために設立いたします。

具体的に「何が変わって、何が変わらないか」、「メリットは何か」などにつきましては、今後、本紙や説明会等を通じて、できる限り丁寧に説明していきたいと考えておりますので、村民の皆様のご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

タイトル 『竹のように』について

「竹のように生きる」は、私の座右の銘でもあり、震災後の飯舘中学校の生徒にも話をしてきたことです。「しなやかに現実を受け止め、やがて跳ね返す力強さをもつ」という意味です。飯舘の子どもたちにもぜひ「竹のしなやかさと力強さ」をもってほしいという願いを込めて、タイトルといたしました。1年間よろしくお願いたします。

教育長 遠藤 哲



飯舘村で、あなたの力を発揮しませんか

令和2年度飯舘村職員募集のお知らせ

令和2年度飯舘村職員(大学卒程度)及び資格免許職(幼稚園教諭)採用候補者試験を次により行います。

採用職種	一般事務(大学卒程度)	資格免許職(幼稚園教諭)
採用人数	若干名	
受験資格	昭和49年4月2日以降に生まれた者	昭和49年4月2日以降に生まれた者で幼稚園教諭及び保育士両方の免許を有する者。または、令和2年3月末までに両方の免許を取得見込みの者。
試験方法及び内容	第1次試験 教養試験及び適性検査 (五肢択一式による筆記試験)	第1次試験 教養試験及び専門試験、適性検査 (五肢択一式による筆記試験)
	第2次試験 面接及び小論文等	
第1次試験	試験日 7月28日(日) 受付 午前9時～午前9時30分 教養試験 午前10時～正午 適性検査 午後1時～午後2時	試験日 7月28日(日) 受付 午前9時～午前9時30分 教養試験 午前10時～正午 専門試験 午後1時～午後2時30分 適性検査 午後2時40分～午後3時30分
	試験場所 福島大学 福島市金谷川1番地	

◆発表…令和元年8月下旬に村役場前掲示場に合格者受験番号を掲示するほか合否について通知。
※第2次試験の詳細は第1次試験合格者へ通知(令和元年9月下旬～10月上旬開催予定)

○受験手続

◆申込用紙交付及び提出先…**飯舘村役場 総務課 総務係**

〒960-1892 飯舘村伊丹沢字伊丹沢580番地1

※郵送により申込用紙を請求する場合:封筒の表に「大学卒程度(または幼稚園教諭)試験申込用紙請求」と朱書きし、120円切手を貼った自分宛での返信用封筒(角形2号)を同封してください。

※郵送により申込用紙を提出する場合:封筒の表に「大学卒程度(または幼稚園教諭)試験申込」と朱書きし、82円切手を貼った自分宛での封筒を同封し、簡易書留にて送付してください。

○受付期間…**6月21日(金)まで**

※郵送による申し込みは**6月19日(水)まで**(当日消印有効)

問 総務課総務係(☎0244-42-1611)



ミズカマキリつかまえた!



晴れ渡った空の下、佐藤博さん(二枚橋・須萱)の水田で、村の小学生が田植えを行いました。草野・飯樋・白石小学校の全児童はスクールバスで現地に到着。地域の協力者と共に、学年を越えた縦割り班で、苗を手植えしました。水田ではオタマジャクシや小さな魚も顔を出し、児童の田植えを盛り上げました。低学年の児童が「楽しかった。6年生が教えてくれて、上手にできました」とうれしそうに話してくれました。活動を見守った近所の方も「楽しそうだった。きれいに植えたね」と笑顔を見せていました。

小学生全員で田んぼに出勤

地域の皆さんありがとうございます!

二枚橋にて

5/23

たうえ

4/24 飯舘中生 オリパラ大臣に面会

東京オリンピック・パラリンピックのホストタウンプロジェクトに取り組む飯舘中学校。3年生が、修学旅行の一環で内閣府を訪れ、大臣室で、鈴木俊一オリンピック・パラリンピック担当大臣に、「ラオスの選手団を全力でもてなしたい」「誇れる村にして東京オリンピックを成功させたい」と意気込みを伝えました。

鈴木大臣に面会したのは3年生の7人です。選手団との交流のために練習しているラオス国歌を披露し、飯舘中学校のホストタウンプロジェクトについて、臆することなく堂々と発表しました。

鈴木大臣は「心の行き届いた活動ですね」と感じ、「この活動をきっかけに、国際人として羽ばたいて」と生徒の成長にも期待を寄せました。

IOC 飯舘オリンピック委員会

飯舘中学校の生徒が組織するIOCは「ふるさと学習」の一環でホストタウンプロジェクトを進めています。村が「復興『ありがとう』ホストタウン」に登録されたことをきっかけに、ラオスについて学びを深め、郷土料理にラオス料理を組み合わせた創作料理を開発したり、応援のグッズの制作に取り組んだりしています。



内堀雅雄福島県知事が来村 村民の声を聞き交流しました



懇談した村民と共に。左から3人目が内堀知事。後ろの青い建物は、会場となったトレーラーハウス

5月15日、内堀雅雄福島県知事が村を訪れました。はじめに深谷復興拠点を訪れ、深谷団地に交流の場として設置されているトレーラーハウスで、菅野村長、遠藤教育長らと懇談。村の現状や事業の計画などに耳を傾け、広域自治体として連携とバックアップを継続したいと話しました。また、引き続き行われた村民との懇談では、村での暮らしを話題に、4人の村民と親しく言葉を交わしました。内堀知事は、深谷復興拠点の他、学校エリアも視察し、学校のランチルームで給食を共に味わい、子ども達とも交流しました。

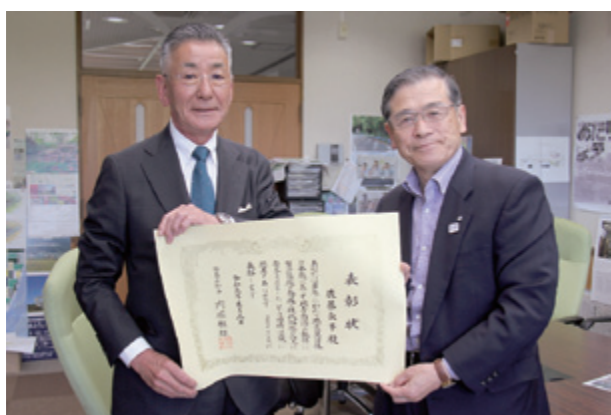
地域福祉の向上に努める 民生児童委員協議会が総会開催



村健康福祉課、村社会福祉協議会も出席して、今年度の事業などについて、情報共有も行いました。

4月19日、交流センター「ふれ愛館」の研修室で、飯館村民生児童委員協議会(松原光年会長／小宮)の総会が開かれました。国の委嘱を受け地域福祉・児童福祉の向上のために活動する民生児童委員は、支援が必要な人の相談相手となり、住民と行政・専門機関をつなぐ役割も担っています。この3月に委嘱を受けた大和田保男さん(八木沢・芦原)、伊藤美智子さん(前田)も合わせて、村の民生児童委員は現在27人。村内の福祉事業にもさまざまな形で協力をいただいています。

佐藤長平さんに知事表彰 地方自治振興への貢献に



村長室での報告の後、表彰状を手にして記念撮影に応じる佐藤さん(左)と菅野村長

佐藤長平さん(宮内)が、5月3日に知事表彰を受け、同16日、村役場で表彰の報告を行いました。佐藤さんは、平成元年9月から平成28年3月まで村議会議員を務め、議長職も4年間担いました。今回の表彰は、その7期26年の永きにわたる地方自治への貢献に対するものです。佐藤さんは、震災直後の議会運営について、「我々の決断がその後の村の運命を左右するという緊張感のもと、課題に向き合っていました」と語り、菅野村長と共に、当時を振り返っていました。

小学5年生が故郷をPR！ 村の花が渋谷公園通りを彩る



高橋日出夫さん(関根・松塚)が育てたペチュニアなどを、関係者と共に、ていねいに植えました

5月4日、「渋谷フラワーフェスティバル」に、草野・飯樋・白石小学校の児童が招かれ、平成28年から「までいライフ」の石碑が置かれている渋谷公園通商店街(東京都渋谷区)の花壇に、村産の花を植えました。児童を招いたのは、までい大使・塚越栄光さんも一員となっている同商店街振興組合。会場にはまでい大使の佐川旭さんや村公式キャラクターのイタネちゃんも応援に駆けつけました。参加した5年生児童は、花壇前での発表や、地域FMへの出演にも挑戦し、村のPRも堂々で行いました。

「余白の旅へ」 俳句とピアノのコンサート



ステージから聴衆に語りかける黛さんら出演者。「村が日本一美しい村となるよう応援を続けます」

5月19日、交流センター「ふれ愛館」で、までい大使を務める俳人の黛まどかさんと、世界的なピアニストのシャニ・ディリュカさんによるコンサート「余白の旅へ」が開催されました。このコンサートは、俳句の朗読とピアノの演奏が共演するというもの。県内外から訪れた約200人が、新たな芸術との出会いに心を奪われたようすでステージを見つめました。黛さんは、自作の句や、被災者から寄せられた句なども朗読。フィナーレには全員で「故郷」を歌う場面もあり、客席では何人もの人が、こみ上げた涙をぬぐっていました。

村の自然の奏でる音色が ピアノととけ合うコンサート



風景の映像と共にピアノを演奏する守時さん。心揺さぶる旋律に、聴衆は耳を澄ませて聞き入りました

ピアニスト・守時タツミさんのコンサート「景色の見える音楽会」が、5月11日、交流センター「ふれ愛館」で開かれました。守時さんが飯館村でコンサートを開くのは、一昨年に続いて2回目です。コンサートでは、飯館村で録音したひぐらしの声や木々のざわめきなど、自然の音とピアノを融合させた癒しの音楽が演奏され、集まった約50人の村民らは美しい音に包まれて、癒しのひとときを過ごしていました。

その
ところはっ
教えてください
そのワケを
#1



庭先の石垣からこぼれるように咲いたシバザクラ。避難先の福島市から毎日通って愛犬の世話をしながらか「農地も庭も荒らしておきたくない」と手入れをしてきた大谷さんの花です。「俺は木こり。今は原木を扱う福島の仕事所で仕事をしている。家族の事情もあり今はまだ戻れないが、いずれは夫婦で戻りたいと思っているよ」と話します。「昨日は健診で村の人としゃべっ

て来た。やっぱりいいな」。数十メートルの幅に積まれた石垣は、かつて大谷さん自身が重機で積んだもの。「知人から、処分に困っていた石を譲り受け、家のリフォームに立ち会いなから積んだんだよ。シバザクラも十数年になるね」と大谷さん。「がんばってるよ。家の周りにアヤメやレンゲツツジも増やしている。村の人達にいつでも見てもらいたいね」。

大谷 操 さん
二枚橋・須萱

おかえりなさい! 補助金申請500件



菅野村長から目録を受け取る
佐藤さん(前列右)

帰村にかかる引越し費用の一部として一律20万円を補助する「飯館村『おかえりなさい』補助金」の申請が500件に達し、村役場で記念のセレモニーが行われました。500件目は5月21日、申請を行ったのは、佐藤保記さん(前田・八和木)です。佐藤さんには、菅野村長から、補助金の目録と、日用品を組み合わせた記念品「生活応援グッズ」が贈られました。佐藤さんの自宅は、震災前に完成したばかりでした。「避難先の福島市から通って空気を入れ替えたり、草刈りをしたりしてきました」と佐藤さん。村内企業を退職した後は、見守り隊でも活動しました。申請に訪れた窓口で突然500人目と告げられ、菅野村長も駆けつけて行われたセレモニー。佐藤さんは「ちょうど500人目とは、びっくりしました」と笑顔を見せていました。



4月13日、荒井・信夫飯館自治会が、土湯温泉「福うさぎ」で解散式を行いました。「避難生活を支え合った仲間と交流を続けたい」という声に応え、今後もパークゴルフでの交流や同窓会の開催を行っていきます。



身近な話題を
お寄せください
☎0244-42-1613



4月16日、交流センター「ふれ愛館」で開かれた「飯館村の行財政を学ぶ会(発起人・横山秀人さん/前田・八和木)」。役場職員を招いて村の「ふるさと納税」「基金」について学びました。

村役場のほっとコーナーに登場した鮮やかなアレンジメントフラワー。飯館村更生保護女性会の依頼を受けて、宇沢千賀子さん(大久保・外内)が生けたもので、会の好意で総会后に役場に飾っていただきました。



村民生児童委員協議会・村老人クラブ連合会・ふくしま再生の会による「健康いちばん!の集い」が、4月22日、いちばん館で開かれ、多くの参加者が、健康講座や会食を楽しみ交流しました。



草野地区の体育館で毎週水曜日に活動している飯館村ゲートボール協会の皆さん。初心者も加入し、交流の輪が広がっています。5月15日は3チームに分かれて試合を楽しみ、横山八郎さんチームが優勝しました。

払い下げとなった仮設住宅の建材を活用した「風と土の家」



5月12日、佐須行政区地域活性化協議会が整備した農泊施設「風と土の家」の開所式が開かれました。式の後には公民館で、虎捕太鼓の練習を見学。餅つきも行い出席者らが交流しました。

入札結果をお知らせします

入札日／3月29日（単位：円）



工事(業務)の番号・名称	契約額(税込)	請負業者	完成予定
広報いいたて作成支援業務及び飯館村公式ウェブサイト更新業務	6,700,320円	(株)SAGA DESIGN SEEDS	令和2年3月下旬
ホームページ運用管理業務	2,899,182円	(株)インフォメーション・ネットワーク福島	令和2年3月下旬
復興拠点整備等総合調整業務	19,440,000円	(株)佐川旭建築研究所	令和2年3月下旬
自治体情報セキュリティ強化対策保守業務	1,418,040円	(株)福島県中央計算センター	令和2年3月下旬
統合型GIS運用支援保守業務	2,311,200円	(株)福島県中央計算センター	令和2年3月下旬
庁内電算業務	6,220,800円	(株)福島県中央計算センター	令和2年3月下旬
地域インターネット保守業務	1,177,200円	東日本電信電話(株)宮城事業部福島支店	令和2年3月下旬
震災記録デジタルアーカイブシステム保守業務	2,485,200円	東日本電信電話(株)宮城事業部福島支店	令和2年3月下旬
村民コミュニティ構築支援ICT事業アプリケーション保守業務	9,558,000円	(株)福島県中央計算センター	令和2年3月下旬
村民コミュニティ構築支援ICT事業アプリケーション運用支援業務	19,958,400円	(株)福島県中央計算センター	令和2年3月下旬
総合行政システム新元号対応業務	1,323,000円	(株)福島県中央計算センター	平成31年4月下旬
飯館村光ケーブル支障移転工事(飯樋字町地内)	1,778,760円	東日本電信電話(株)宮城事業部福島支店	令和元年6月下旬
一般廃棄物収集・運搬・処理・処分業務	14,385,820円	マルキン産業	令和2年3月下旬
飯館村防犯・防災巡回パトロール業務	114,450,000円	(株)トーネット	令和2年3月下旬
飯館村防犯カメラ運用管理業務	17,345,400円	セコム(株)	令和2年3月下旬
メモリアルホールいいたて指定管理業務	6,104,000円	ふくしま未来農業協同組合飯館総合支店	令和2年3月下旬
住民基本台帳ネットワークシステム賃借料	5,624,640円	(株)福島県中央計算センター	令和2年3月下旬
住民基本台帳ネットワークシステム機器・ソフト保守業務	5,086,800円	(株)福島県中央計算センター	令和2年3月下旬
税務LANシステム保守支援業務	1,144,800円	(株)福島県中央計算センター	令和2年3月下旬
福島市内応急仮設住宅浄化槽保守点検業務	2,106,000円	日東産業(株)	令和2年3月下旬
相談支援(訪問活動支援)業務	15,619,700円	飯館村社会福祉協議会	令和2年3月下旬
飯館村サポートセンター運営業務	48,049,200円	飯館村社会福祉協議会	令和2年3月下旬
村外在宅サービス等送迎業務	33,790,000円	(株)トーネット	令和2年3月下旬
宿泊体験館きこり管理運営業務	56,190,380円	(一財)飯館村振興公社	令和2年3月下旬
いいたて村の道の駅までい館管理運営業務	32,999,449円	(株)までいガーデンビレッジいいたて	令和2年3月下旬
食品放射性物質測定業務	24,089,000円	(株)トーネット	令和2年3月下旬
飯館村簡易水道事業水道料金システム業務	2,590,920円	(株)福島県中央計算センター	令和2年3月下旬
飯館村簡易水道事業施設維持管理(汚水管理)業務	4,968,000円	理水化学(株)仙台支店	令和2年3月下旬
飯館村簡易水道事業施設維持管理(日常管理)業務	2,700,000円	長谷川設備	令和2年3月下旬
飯館村簡易水道事業水質検査及び保菌検査	5,184,000円	福島県環境検査センター(株)	令和2年3月下旬
飯館村農業集落排水事業 処理施設維持管理業務	8,316,000円	福島県土地改良事業団体連合会	令和2年3月下旬

いいたてプレミアム付商品券 販売中!

村では、10,000円で15,000円分のお買い物ができる、お得な「いいたてプレミアム付商品券」を販売中です。購入のための事前申込期間を6月21日(金)まで延長しています。ぜひ、この機会に村内でお得なお買い物を!

○販売・ご利用期間… 7月1日(月)～令和2年1月31日(金)

※購入には、村役場復興対策課商工労政係まで事前申し込みが必要です。

○購入できる方

- ①平成31年4月1日～12月27日まで、村に住民登録のある方
 - ②平成31年4月1日～12月27日まで、村内事業所に勤務している本人
- ※申し込みは、勤務先にお問い合わせください。

○ひとりあたりの購入可能額

販売価格 1冊10,000円(1冊1,000円券15枚綴り)
 購入限度 ひとり6冊まで 最大60,000円で90,000円分のお買いものができます。

○商品券が利用できるお店

村内の取扱店ステッカーのあるお店や、村内のイベント等でも利用できます。
 プレミアム付商品券についての詳細は、各世帯に送付しました案内チラシをご覧ください。

問 復興対策課商工労政係 (☎0244-42-1620)



5月の村の動きと主なできごと

- 4日・小学生が「渋谷フラワーフェスティバル」に参加(渋谷公園通商店街)
- 7日・義務教育学校西田学園視察(郡山市・西田学園)
- 9日・村健康アドバイザー 安村誠司さんに委嘱状交付(村役場)
- 11日・守時タツミさんコンサート「景色の見える音楽会」(交流センター「ふれ愛館」)
- 14日・第1回義務教育学校開校準備委員会(村役場)
- 15日・内堀雅雄福島県知事 来村(深谷団地・村立学校エリア)
- 18日・いいたてつ子運動会(村立学校エリア校庭)
- 19日・俳句とピアノが出会うスペシャルコンサート「余白の旅へ」(交流センター「ふれ愛館」)
- 20日・第5回農業委員会定例総会(村役場)
- 「よい仕事おこしネットワーク」村の花贈呈式(東京都・城南信用金庫本店)
- 21日・「おかえりなさい」補助金申請500人達成(村役場)
- 22日・長泥地区環境再生事業実証に係る地区説明会(長泥地区)
- ・学校運営協議会(村役場)
- 24日・長泥地区環境再生事業実証に係る報道機関説明会(村役場・長泥地区)
- ・定例教育委員会(福島市・市民活動サポートセンター)
- 26日・比曾地区基盤整備事業説明会(比曾集会所)
- ・第2回相馬復興サイクリング(相馬市・大倉地区)
- 30日・第4回飯館村議会臨時会(村役場議場)

飯館村へ行きたい!

こころのぽけっと

年号が平成から令和に変わりました。平成の天皇皇后両陛下は令和になって上皇ご夫妻という呼び名に変わりましたが、飯館村のことを、なぜか大変気にかけていただきました。「飯館村へ行きたい」という強い要望で私的旅行という形で村を訪ねていただきました。旧飯館小学校校舎で「までい」について詳しく説明させていただきました。避難指示解除になっていない地域に初めて入れられ、菊池製作所の職員の方々に激励していただいたのでした。

今回、新聞紙上で知ったことですが、美智子様は、小さい頃から本が大好きで、「特に『でんでん虫のかなしみ』という童話に心に残っています」の記事に私は大変心を打たれたことでした。その童話は、あるでんでん虫が他のでんでん虫に「自分は背中の殻に、悲しみがいっぱい詰まっています、とてもつらいのよ」と話をしたら、「私の背中にも、悲しみがいっぱい詰まっています」と応えたという内容のようです。

それで「生きていくということ、楽なことではないのだ」ということが分かりましたと、そして暗い話なのですが、私は決して嫌いではありませんでした。とのこと。

小さい頃から、そのような想いがあつたからこそ、民間人として初めて皇室に入られての大変さを乗り越えられ、理想の皇后様になられたのでしょうか。

また、そのような想いがあつたからこそ、避難している飯館村へ心を寄せていただいたのではと私はかつてに想像してみたところでした。

この童話には、もう1つの内容が込められているそうです。それは、「となりの人にも、関心をもちなさい」です。上皇ご夫妻に想いをかけていただいた飯館村、現在のこの大変さは私たちがだけでなく、大なり小なり、誰にもあると考えると、「お互い様」の気持ちを常にもって、新生「いたて村」をつくっていかねばならないと改めて強く思いました。村を離れられる時の美智子様のお言葉は「までいの村を残して下さいね」でしたから。

令和元年5月13日 飯館村村長 菅野 典雄

交流センター ふれ愛館

きてみて

文化祭やコンサートなど
村のイベント会場として
大活躍の交流センター。
サークルやイベントにも
どんどん活用ください!

飯館村草野字大師堂17
☎ 0244-42-0072
FAX 0244-42-0860

開館時間：午前8時30分～午後9時
※利用申込がない平日は午後5時15分に閉館。

休館日：年末年始（12月29日～1月3日）
※平日の午後5時15分以降、土・日・祝日は、
事前予約の上、自主管理で利用が可能です。
※予約がない土・日・祝日は休館します。

他にもさまざま
な利用
ができます

- ホールは200人収容（最大300人）。コンサートや講習会などに利用できます。
- 視聴覚室は防音仕様。映画鑑賞・楽器演奏・ダンスレッスンなどに最適。
- 大研修室・小研修室は通して使うことも可能（85席）。
- モダンで明るい和室があります（32席）。
- キッチンスタジオとの一体利用もできます。
- 開放的なロビーは無料で使用できます。

各施設・備品の使用料はお問い合わせください。
村のHPの「施設紹介」でも確認できます。

階段を上がると絵本のかくれ家があるよ～

キッチンスタジオでお料理を楽しみませんか

上田和昌さんの

ラオス通信。

vol.1

ラオス料理に興味津々!(1)

しん しん

東京オリンピック・パラリンピック2020で村が「復興『ありがとう』ホストタウン」を務めるラオスってどんな国?上田さんのレポートで素朴な疑問に答えられます。きっとラオスが身近になりますよ!

上田さんは山梨県出身。ラオス国立大学で活動する青年海外協力隊の隊員です。



ラオスは東南アジア唯一の内陸国。社会主義国であり、後発発展途上国に位置付けられています。面積は日本の本州と同じくらい。人口は千葉県の人口とほぼ同じです。また、気候は、雨季と乾季に分かれています。日本では、なかなか知名度が上がらないラオスですが、ニューヨーク・タイムズ紙で「二番行きたい国」第1位に選ばれたなど、世界では知られている国です。

ラオス料理は、辛いものが多いです。唐辛子、香草（パクチーなど）がよく使われます。また、基本的には手を使って食べます。スプーンや箸は、スプーンや箸を使って食べる場合もあります。

主食として食べられているのは、もち米を竹かご（ティップカオ）に入れて蒸した「カオニャオ」です。「カオニャオ」は、手に取って少しこねてから食べると、よりもちもちして美味しいです。日本の米のような「カオジャオ」も食べますが、朝ご飯には「カオニャオ」を食べないと一日が始まらないということをよく聞きます。

腹持ちが良く、力が出るから大好きです。逆に夜は、消化のよい「カオジャオ」をよく食べるそうですよ。

もちもちのカオニャオ



今回はさらに名物料理を紹介します!

誕生おめでとう

赤ちゃんの名前	親の氏名	行政区
鹿山 和真 <small>かずま</small>	真史・芙希子	深谷



おくやみ

氏名	年齢	行政区
高橋 カツ子	78	長泥
川里 カツ子	81	宮内
高野 光子	85	関沢
五十嵐 節子	70	小宮
荒村 吉信	82	大倉
村田 積	86	二枚橋
遠藤 マキ	85	草野
菅野 三吉	74	小宮
鈴木 秀勝	55	草野
古川 良一	69	飯樋町
花井 安夫	68	飯樋町
伊藤 クニ	91	上飯樋
佐藤 ハルイ	87	白石
庄司 トシ子	85	関沢

ご冥福をお祈り申し上げます

(4月13日から5月21日までに届け出のあったものを掲載)
※この欄に掲載を希望しない方は、届け出のときに住民係へ申し出てください。

ひとのうごき

(平成31年4月30日現在)

人口	今月(前月比)
男	2796人 (-6)
女	2800人 (-17)
計	5596人 (-23)
世帯数	1825戸 (+8)

3月1日～31日までの

◆人口動態◆

転入	12人
転出	28人
出生	2人
死亡	9人
(住民基本台帳人口)	

HOPES

ホープス セカンド

2nd

ニワトリや牛・豚などを飼いながら野菜や米をつくる循環型の農業を自分でやってみたくて、今年のために村を訪れた小嶋さん。「どうせやるなら再びゼロから立ち上がろうとしている福島県の浜通りで」と考えて、さまざまな市町村を訪れていたそうです。その中で、「自分に合う」と初めて感じたのが飯館村だったと言います。

飯館村で自分の農業に挑戦したい

小嶋 直己さん（深谷）



埼玉県春日部市の出身。実家は日本最古の鶏卵生産農家の一つ。九州から北海道を渡り歩き、漁業・林業・農業などを経験。循環型農業で自立できる場所を求め村への移住を決意しました。



草野地区に整備されたお試し住宅。移住を検討する人が実際に住んでみるための住宅です。問い合わせは村移住相談室まで。(e ライフセンター-いいたて) ☎0244-42-0310

「移住相談室で話を聞いてもらい、農政係の方にも相談ができて、ここならと思いましたが」と小嶋さん。翌2月から村の「お試し住宅」に入居しました。昨年度に整備した住宅の「お試し移住」第1号でした。「住宅はリフォームされていてきれい。全く自由なく暮らせました」。

移住した現在は、二本松市の企業の農業部で仕事をしながら、村内に適地を探しています。「若い頃から農業や漁業などいろいろやってきましたが、実家に仕事がありました、いつでも帰れる場所があつて、恵まれていたんだと思います。今度は本当に自分でやってみたくて。牛を飼って米をつくっていた村本来の農業にも魅力を感じています」。

「農地の草刈りをしたり、花を植えたり、手が足りない所を助けられるようになったらいいなとも思っています」。

＜編集後記＞

● ことも園に向かう車中で、2歳の息子が「あれは、なにー？」「これは、なにー？」と周りをキョロキョロ。最近では、村内の花木が特にお気に入り。「きれいだねー」と感じて欲しいのは親心。現実には「おいしいのー？」「たべれるのー？」と食欲旺盛な息子。正に、「花より団子」です。いつか、村のきれいな風景が心の風景になってくれることを願つて。(木幡)

● 実家を解体することになり片付け三昧だった10連休。懐かしいモノとたくさん再会し、親のありがたさをしみじみと感じた日々でした。そして、仕方のないこととは言え、実家がなくなるというのは、本当に心もとなくて…。家を手放したりやむを得ず壊したりしてきた方々の気持ちを改めて想像し、胸が詰まったのでした。(星)



飯館村は「日本で最も美しい村」連合に加盟しています。